

品目別栽培基準書 品目 レタス(群馬、長野)

作成日:2025年4月24日

栽培期間	12月下旬～11月下旬
収穫期間	4月下旬～11月下旬

1反当りの施肥量	春N:10～20kg P:10～20kg K:10kg
	夏N:6～10kg P:10～15kg K:10kg

1反当りの予想収量	3000kg
-----------	--------

品種	5～6月	春	チーア、スピーディ、ウィザード、グリーンストーン、オアシス、スターレイ、春P、クールガイ、バスポート、ペネトレイト、エルガー、パワースイープ、ジェントル、チアフル、ラプトル、サマーヘッドグラス、ツインセット、TLE-567、UC-058、ジェイブレス、ステディ、アクセプト、Dブロウ
	7～9月	夏	TLE-486、オーウェン、ツインセット、アリスト、タフV、インターセプト、TLE-524、サマーヘッドグラス、サマーガイ、ブルラッシュ、コアトル、愛護、ヒートガイ(TLE-595)、タフV
	10～11月	秋	ラプトル、オーウェン、ブルラッシュ、エルガー、ディアマンテ、フリフリッカー、シーカー、マリーナ、サウザー、インターセプト、チアフル、タフV、Dブロウ

作業暦																	
1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
○				●													○
■														△▲			■
											☆						

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
							○				●						○
								■			▲△						■
														☆			

●:定植 ▲:殺菌剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
共栄武尊有機	養分供給	200kg/10a	
パワーアミノV55	養分供給	20kg/10a	
サンスリー	養分供給	200kg/10a	
畑の調味料	養分供給	300kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
<b>群馬</b>	
高橋郁裕	60
竹内功二	120
竹之内信一	80
(株)サイエンズ	240
林 美之	65
加藤 昇	28
都丸 悟	230
須藤 崇	46
阿部順一	30
阿部辰也	50
<b>長野</b>	
サイエンズ	31
<b>【有機栽培】</b>	
ヨコハチファーム	2.5
<b>合計</b>	<b>12名 983</b>

\*面積の単位 反

\*防除については別紙参照

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

- ・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチツソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとって選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。
- ・葉面散布で微量要素を補給する場合、化学肥料が添加されることがある。
- ・除草剤は基本的に不使用。

備考

- ・野菜くらぶ栽培基準に準じる。
- ・5月下旬までは農薬不使用が可能であるが、天候によって農薬を使用することがある。その場合有機JAS法に適合する資材を優先する。
- ・農薬の最大使用回数は特別栽培農産物認証制度の基準に準ずることとする。
- ・病害虫の大発生が予想される場合、農薬の使用回数が特別栽培農産物制度の基準を超えることがある。その場合その旨部会、野菜くらぶに報告する。





品目別栽培基準書 品目 レタス(岡山)

作成日: 2025年4月24日

栽培期間	3月中旬～10月下旬
収穫期間	6月上旬～10月下旬

1反当りの施肥量	春N:10～15kg P:10～20kg K:10kg
	夏N:8～10kg P:10～15kg K:10kg

1反当りの予想収量	3000kg
-----------	--------

品種	5～6月	春	パスポート、ツインセット、オーウェン
	7～9月	夏	インターセプト、タフV、サマーガイ
	10月	秋	メルカド、オーウェン

作業暦

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
							○										
								■			●						
														△▲			
																	☆

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
				○													
								●									
					■												
											△▲						
																	☆

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
アグリ755A	養分供給	160kg/10a	
アツミン	土壌改良	60kg/10a	
サンスリー	養分供給	200kg/10a	
マグマンB	微量元素	20kg/10a	
苦土重焼リン	リン酸補給	100kg/10a	
鶏糞	養分供給	150kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
入澤靖昭	33
合計	1名 33

\*面積の単位 反

\*防除については別紙参照

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチッソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとり選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。  
 ・葉面散布で微量元素を補給する場合、化学肥料が添加されることがある。  
 ・除草剤は基本的に不使用。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。  
 ・農薬の最大使用回数は特別栽培農産物認証制度の基準に準ずることとする。  
 ・病害虫の大発生が予想される場合、農薬の使用回数が特別栽培農産物制度の基準を超えることがある。その場合その旨部会、野菜くらぶに報告する。

品目別栽培基準書 品目 キャベツ(群馬)

作成日:2025年4月24日

栽培期間	通年	1反当りの施肥量	N:15~20kg P:10~20kg K:10kg
収穫期間	6月上旬~4月中旬	1反当りの予想収量	5000kg~6000kg

品種	初恋、輝吉、YR青春2号、いろどり、みくに、銀次郎、夢舞台、彩音、青琳、夢ごろも、彩里、彩風、冬ぐり、涼音、藍天、来喜、きよはる、晴信、冬のぼり、ひなの、涼峰、TCA-490、祝園、晩抽冬、冬藍、がいな、翠青、冬太郎、翠緑、錦秋、若虎、味珠、SK3-326、恋舞、THY-105、ゆめまいこ、清流堂、KE-739、改良愛輝、BCR龍月
----	---

作業暦																	
1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
	○					●								△▲			
						■					☆						☆

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
		○				●								△▲			
	■					■											

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
ネオマグスター	養分供給	120kg/10a	
アグリ755A	養分供給	140kg/10a	
美味有機	養分供給	50kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
阿部順一	250
竹内功二	90
竹之内信一	30
綿貫利彦	40
都丸 悟	50
須藤 崇	8
吉田典明	15
高橋郁裕	5
高田 聡	20
阿部辰也	30
まほろ	2
合計	11名 540

\* 面積の単位 反

\* 防除に関しては別紙参照

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチッソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとりて選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。  
 ・葉面散布で微量元素を補給する場合、化学肥料が添加されることがある。  
 ・栽培管理方法により、雑草が生育に影響を及ぼす場合は、総論に則って除草剤を選択し、その旨部会・野菜くらぶに報告する。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。  
 ・定植1ヶ月後を目安に、生育に応じて追肥をする。  
 ・農薬使用について、有機JAS法で認められる農薬を優先的に使用する。それでおさえ切れないと判断する場合、付表の農薬を使用する。  
 ・農薬の最大使用回数は特別栽培農産物の基準に準ずることとする。  
 ・病害虫の大発生が予想される場合、農薬の使用回数が特別栽培農産物制度の基準を超えることがある。その場合その旨部会、野菜くらぶに報告する。

品目別栽培基準書 品目 キャベツ(青森)

作成日:2025年4月24日

栽培期間	4月下旬～11月上旬	1反当りの施肥量	N:10～20kg P:10～20kg K:10kg
収穫期間	8月上旬～11月上旬	1反当りの予想収量	5000kg～6000kg

品種	青琳、初恋、涼音、かおるだま、千房TE、藍天、おきな、みくに、恋舞、彩宝、清流堂、輝吉
----	---

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
											○						
													■			●	
													△▲				

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
		●															
	■										△▲						

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
苦土生石灰	養分供給	100kg/10a	
ミズホ有機入り化成8号	養分供給	200kg/10a	
ロイヤル・グアノ	養分供給	60kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
山田広治	32
矢口岳夫	1.5

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

- ・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチツソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとり選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。
- ・葉面散布で微量要素を補給する場合、化学肥料が添加されることがある。
- ・栽培管理方法により、雑草が生育に影響を及ぼす場合は、総論に則って除草剤を選択し、その旨部会・野菜くらぶに報告する。

備考

- ・野菜くらぶ栽培基準に準じる。
- ・定植1ヶ月後を目安に、生育に応じて追肥をする。
- ・農薬使用について、有機JAS法で認められる農薬を優先的に使用する。それでおさえ切れないと判断する場合、付表の農薬を使用する。
- ・農薬の最大使用回数は特別栽培農産物の基準に準ずることとする。
- ・病害虫の大発生が予想される場合、農薬の使用回数が特別栽培農産物制度の基準を超えることがある。その場合その旨部会、野菜くらぶに報告する。

合計 2名 33.5

\*面積の単位 反

\*防除に関して  
は別紙参照

品目別栽培基準書 品目 キャベツ(静岡)

作成日:2025年4月24日

栽培期間	8月中旬～6月下旬	1反当りの施肥量	N:20～30kg P:20～30kg K:10kg
収穫期間	4月上旬～6月下旬	1反当りの予想収量	4000kg～4500kg

品種	かんろく、冬ぐり、初恋、錦恋、はるおこ、ふゆおこ、なつおこ、みさき
----	-----------------------------------

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
●								○			●						
■			△▲						■					△▲			
									☆								☆

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
			○			○		●			●			○			
				■				△▲		■				△▲			
											△▲						

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
ハニー苦土	養分供給	60kg/10a	
こえこっこ(発酵鶏糞)	養分供給	300kg/10a	
スクラム444	養分供給	60kg/10a	
スミカエース1号	養分供給	50kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
(株)やさいの樹	6
(株)とわ	29
(株)弓削農園	2
合計	3名 37

\* 面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

- ・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチツソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとして選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。
- ・葉面散布で微量要素を補給する場合、化学肥料が添加されることがある。
- ・栽培管理方法により、雑草が生育に影響を及ぼす場合は、総論に則って除草剤を選択し、その旨部会・野菜くらぶに報告する。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。

\* 防除に関しては別紙参照

**品目別栽培基準書** 品目 ハクサイ(群馬、青森)

作成日: 2025年4月24日

栽培期間	7月下旬～2月中旬	1反当りの施肥量	N:10～20kg P:10～20kg K:10kg
収穫期間	9月上旬～2月中旬	1反当りの予想収量	7500kg 500c/s～580c/s/反

品種	黄だて03、55、あきめき、きらぼし65、77、90、65SP、春の祭典、夏の祭典、黄楽70、晴舞台、黄つつみ78、桜小町、タイニーシュシュ
----	--

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
					☆												

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
	■	○		●	○		●										
	▲△					青森	☆			▲△							
							群馬			☆							

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

**使用資材・肥料例**

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
マルセン有機	養分供給	200kg/10a	
トップミン	養分供給	20kg/10a	
サンスリー	養分供給	200kg/10a	
パワーアミノV55	養分供給	40kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
<b>群馬</b>	
(株)サイエンズ	38
高橋郁裕	5
竹之内信一	7
グリーンリーフ農場	66
竹内功二	10
<b>青森</b>	
山田広治	34
矢口岳夫	2
<b>合計</b>	<b>7名 162</b>

**使用禁止資材・除草剤の取り扱い**

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチツソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとり選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。  
 ・葉面散布で微量要素を補給する場合、化学肥料が添加されることがある。  
 ・除草剤は基本的に使用しない。

**備考**

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。  
 ・農薬の最大使用回数は特別栽培農産物の基準に準ずることとする。  
 ・農薬使用について、有機JAS法で認められる農薬を優先的に使用する。

\* 面積の単位 反  
 \* 防除に関しては別紙参照

品目別栽培基準書 品目 ミニ白菜(群馬・静岡)

作成日:2025年4月24日

栽培期間	7月上旬～2月下旬	1反当りの施肥量	N:10～20kg P:10～20kg K:10kg
収穫期間	9月上旬～11月下旬	1反当りの予想収量	3600～5500kg 6000玉/反

品種	タイニーシュシュ、娃娃菜
----	--------------

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
	■	▲△	○	●		○	●										

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
苦土物語	苦土補給	30kg/10a	
アグリ755A	養分供給	200kg/10a	
サンスリー	養分供給	200kg/10a	
パワーアミノV55	養分供給	40kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
<b>群馬</b>	
高橋郁裕	15
(株)サイエンズ	33
林 美之	32
加藤 昇	14
須藤 崇	6
竹之内信一	20
<b>静岡</b>	
(株)弓削農園	2
(株)とわ	2.1
合計	8名 124

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチッソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとり選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。  
 ・葉面散布で微量元素を補給する場合、化学肥料が添加されることがある。  
 ・除草剤は基本的に使用しない。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。  
 ・農薬の最大使用回数は特別栽培農産物の基準に準ずることとする。  
 ・農薬使用について、有機JAS法で認められる農薬を優先的に使用する。  
 ・8000株定植/反

\*面積の単位 反  
 \*防除に関しては別紙参照

品目別栽培基準書

品目 非結球レタス(群馬、青森、岡山)

作成日: 2025年4月24日

栽培期間	1月上旬～11月下旬	1反当りの施肥量	N:10～20kg P:10～20kg K:10kg
収穫期間	4月下旬～11月下旬	1反当りの予想収量	1600kg

品種	サニー	レッドファイヤー、晩抽レッドファイヤー、ハリウッド、キュアレッド1号、2号、ユニーク2号、ハワイ2号、ディープパープル、晩抽タフレッド、ロザンナ、キュアルージュ、フレアルージュ、アネッサ	
	グリーン	ノーチップ、キュアグリーン1号、アーリーインパルス、ウォームグリーングラス、グリーンパーク、グリーンマム、TLE-557、サマーインパルス	
	ロメイン	晩抽マキシマム、マキシマム、ロメリア、晩抽ロメリア、YLC236、シーザーキング	
	その他	オーク: YLOG784、YLOR786	スパイク: グリーンスパイク906、マルチリーフ2号

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
○				■	●	■				▲▲			■			■	
											☆						

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
		○			●						▲▲						☆
	■		■														

○: 播種 ●: 定植 ▲: 殺菌剤 ▼: 除草剤 ▽: 土壌消毒 ☆~☆: 収穫 ■: 施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
マルセン有機	養分供給	180kg/10a	
サンスリー	養分供給	120kg/10a	

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチツソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとって選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。  
 ・農薬使用について、できるだけ天然資材、有機JAS法で認められる農薬を優先的に使用する。

作付け予定生産者

氏名	面積
<b>群馬</b>	
榊サイエンス(サニー)	80
(グリーン)	80
(ロメイン)	10
高橋郁裕(サニー)	25
(グリーン)	25
須藤崇(サニー)	5
<b>青森</b>	
山田広治(サニー)	28
(グリーン)	27
(ロメイン)	5
<b>岡山</b>	
入澤靖昭(サニー)	5.4
(グリーン)	3.9
合計	5名 294

\* 面積の単位 反  
 \* 防除については別紙参照

品目別栽培基準書 品目 非結球レタス(静岡)

作成日:2025年4月24日

栽培期間	8月下旬～5月中旬	1反当りの施肥量	N:15～40kg P:20kg K:15kg
収穫期間	11月上旬～5月中旬	1反当りの予想収量	2000kg

品種	サニー	キュアレッド1号、2号、ハワイ2号、エラダ、アネッサ、ユニーク2号
	グリーン	ウォームグリーングラス
	ロメイン	晩抽マキシマム、マキシマム、YLC236
	その他	オーク:YLOG784、YLOR786      スパイキー:グリーンスパイキー906、マルチリーフ2号

作業暦																	
1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
			○					●									☆
									△								△
																	▲

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
					○			●									
														☆			
											△						
											▲						

○:播種    ●:定植    △:殺虫剤    ▲:殺菌剤    ▼:除草剤    ▽:土壌消毒    ☆~☆:収穫    ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
発酵ケイフン	土壌改良	300kg/10a	化成
カルゲン	土壌改良	40～100kg/10a	
スミカエース	養分供給	20～60kg/10a	
ブラドミンLα	養分供給	200kg/10a	

作付け予定生産者

氏名	面積
(株)ソイルパッション	
(サニー)	90
(グリーン)	60
(株)やさいの樹	
(ロメイン)	20
中島農園(株)	
(サニー)	50
(株)とわ	
(グリーン)	40
合計	4名 260

\* 面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチッソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとり選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。  
・他にレッドオーク、グリーンオーク、スパイキーレタスも栽培しています

\* 防除について  
別紙参照

品目別栽培基準書 品目 コマツナ(群馬)

作成日:2025年4月24日

栽培期間	通年	1反当りの施肥量	N:10~15kg P:10~15kg K:10~15kg
収穫期間	4月上旬~2月下旬	1反当りの予想収量	600~1000kg 加工2t~3t

品種	かんな、のりちゃん、美翠、つなしま、いなせ菜、夏の甲子園、さくらぎ、TTU-566、N-006、さくらぎ、冬の豪速球、秋冬のエース、里しずく、ひとみ、はまつづき、必閃、よかった菜、あっちゃん他
----	--

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
○						○			○								
太田地区 トンネル						前橋地区											
☆						☆			☆								

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
☀					☀				○				○				
						(ハウス播種)						(太田・前橋播種)					
						■											
																	☆

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
防虫ネット	防虫		
東日本アミノ	養分供給	100kg/10a	
苦土石灰	微量要素の補給	100Kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
宮田徳彦	70
野元悠太	51
【有機栽培】	
グリーンリーフ(株)	200
宮田徳彦	20
合計	3名 341

\*面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチツソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとって選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。  
 ・除草剤は使用せず、7・8月播種分は太陽熱消毒を実施している。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。  
 ・防虫ネットの使用により農薬不使用栽培が可能。  
 ・作物の硝酸態チツソを減らすため、施肥をできるだけ最低限にし、葉面散布を行っている。  
 ・春播種後45~60日、夏播種後25~30日、秋播種後40~60日で収穫。  
 ・有機JAS認証取得の圃場あり。

\*防除に関しては別紙参照

品目別栽培基準書 品目 ホウレンソウ(群馬)

作成日: 2025年4月24日

栽培期間	1月上旬～6月下旬、8月中旬～12月下旬	1反当りの施肥量	N:15kg P:15kg K:15kg
収穫期間	1月上旬～6月下旬、10月下旬～12月下旬	1反当りの予想収量	500～800kg/作 3000束/反

品種	福兵衛、伸兵衛、吉兵衛、寒兵衛、徳兵衛、ミノタウロス、シューター、エクストリーム、バートン、金の夏、ブラボーほうれん草、サムライ、スーパーセーブ、グリーンアップ、晩抽サマーヒット、シールドプラス、ディープサマー、プリウスアルファ、プリウスベータ、ジャスティス、ジュリオン、夏の風、イフリート、イーハセブン、タフスカイ、ジュリオン、閃光、雷電13、ドンキー、スタンドアップ、スパイダー、ハンター、ハイドン、マーベリック8、スタッフ、チェイサー、カイト、夏の風17、ジョーカーX、エスパーダ、ルーカス13、サムライ、雄星、プログレス、オシリス、ショータイム、スーパーヴィジョン、トリトン、晩抽サマースカイ、ジャスティス、ゴードン、クロノス、アグレッシブ、アグレレット、ハイサンピア、ビリオネア、次郎丸、弁天丸、テトラーク、ビリオネア、NSS-1211、NSP-109、NSP-114、NSP-116、NSP-117、TSP-570、TSP-578、YPP033、SCP-065、TSP-594、P22L404、YPP150、YPP033、P17M902、KAO-011、TA1071、SC9-065他
----	--

作業暦																	
1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
○			○									○					
(ハウス・前橋播種)			(高原播種開始)									(雨よけハウス播種開始)					
■																	
△▲																	
☆																	
										春露地スタート							
										☆			(雨よけハウス開始) ☆				

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
					○				○			○					○
(ハウス播種終了)						(高原露地播種)			(ハウス・南部播種)			(一部ハウス播種)			■		
						(雨よけハウス終了)			露地スタート						△▲		
						☆			☆			☆			☆		

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
めぐみ有機	養分供給	2t/10a	
マンガンパワー	微量元素の補給	5kg/10a	
ケルプペレット	養分供給	20kg/10a	
アイアンパワー	微量元素の補給	5kg/10a	

作付け予定生産者の

氏名	のべ面積
竹内功二	14
グリーンリーフ(株)	20
野元悠太	40
宮田徳彦	80
(株)サイエンズ	40
都丸大介 (内ハウス)	150 13棟
後藤農園 (内雨よけハウス)	155 53棟
【有機栽培】 グリーンリーフ(株)	350
合計	7名 849

\* 面積の単位 反

\* 防除に関しては別紙参照

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチッソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとって選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

・夏季は一部除草剤等の使用あり。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。  
 ・春秋冬のほうれん草について、有機JAS認証を取得のものあり。  
 ・生育期間 真夏期30日、夏期35日、春秋40～50日、冬期60日、厳寒期70～80日

品目別栽培基準書 品目 カーボロネロ

作成日: 2025年4月24日

栽培期間	7月~1月
収穫期間	10月~1月

1反当りの施肥量	
1反当りの予想収量	8900束

品種	カーボロネロ
----	--------

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
☆	-----	☆															
ハウス																	

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
	○	○	○	●			●	☆									☆
	■			■	▲		▲										☆
			露地														

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
共栄武尊有機	養分供給	180kg/10a	
七福Wエース9号W	養分供給	100kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
(株)サイエンズ	4.5
(ハウス)	1.5
合計	1名 6

\* 面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチツソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとり選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。  
 ・農薬使用について、できるだけ天然資材、有機JAS法で認められる農薬を優先的に使用する。  
 ・3回採り目標

\* 防除に関しては別紙参照

品目別栽培基準書 品目 かき菜(群馬)

作成日:2025年4月24日

栽培期間	9月上旬～5月上旬	1反当りの施肥量	N:10～15kg P:10kg K:10kg
収穫期間	3月下旬～5月上旬	1反当りの予想収量	800kg

品種	かき菜、宮内菜
----	---------

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
				■		■		☆						☆			

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
						○			○	■				●			

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
苦土物語	苦土補給	30kg/10a	
アグリ755A	養分供給	120kg/10a	
レインボーオール14	養分供給	10kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
竹之内信一	5
高橋郁裕	2
武 浩之	2
竹内功二	3
阿部辰也	1.7
食環境衛生研究所	1
サングレイス群馬	1
合計	7名 15.7

\* 面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチッソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとり選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

備考

・原則的に化学農薬は無しとする。  
 ・野菜くらぶ栽培基準に準ずる。

\* 防除に関しては別紙参照

品目別栽培基準書 品目 有機チンゲンサイ

作成日:2025年4月24日

栽培期間	3月中旬～11月下旬	1反当りの施肥量	N:12kg P:20kg K:12kg
収穫期間	5月中旬～11月下旬	1反当りの予想収量	1500kg～2000kg 6000～8000束 加工:3t

品種	夏御前、冬御前他
----	----------

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
		○			4月分太田			○			春作5月上旬			△			
☆																	

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
			○		○			10月頭分	○		年明け分			2月分			○
☆									△						☆		

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
有機の源	養分供給	100kg/10a	
クワトロミネラーレ	養分供給	20kg/10a	
アイアンパワー	微量元素の補給	10kg/10a	
マンガンパワー	微量元素の補給	5kg/10a	
自家製液肥	追肥	200L/10a	
ウインドスター889	追肥	200L/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
【有機栽培】	
グリーンリーフ(株)	29
露地	30
加工	40
合計	1名 99

\*面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・除草剤は使用せず、太陽熱消毒を実施。

備考

・有機JAS認定取得の圃場にて栽培。  
 ・防虫ネットの使用により農薬不使用栽培が可能。  
 ・生育日数 約40日～55日  
 ・春播種後55～70日、夏播種後32～37日、秋播種後50～70日で収穫。  
 ・反あたりの播種20dℓ

\*防除に関して  
は別紙参照

品目別栽培基準書 品目 ニラ(群馬)

作成日:2025年4月24日

栽培期間	6月～5月	1反当りの施肥量	N:26kg P:30kg K:14kg
収穫期間	4月～3月	1反当りの予想収量	5000kg/年間 1棟180kg～200kg

品種	大連、海南、ショートスリープ、516、ハイパーグリーンベルト、ワンダーグリーンベルト、エナジーグリーンベルト、パワフルグリーンベルト、タフボーイ、ニコニコ太郎、No.516
----	--

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
					■			○			■			○			●
		★		★										★(ハウス)			
			ハウス1番ニ					(露地)	露地1番ニラ								定植

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
	●						●	○			○						∅
	(花芽)	☼					☼							★			∅
											★(露地)			★			枯れ込ませ

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆:収穫 ■:施肥作業  
 ☼:花芽 ∅:枯れこませ ★:ハウス収穫

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
極肥料	養分供給	300kg/10a	
セルカ	養分供給	100kg/10a	
ミネラルマグ	養分供給	50kg/10a	
緑の堆肥	養分供給	1250kg/10a	
さとうきびの力水	養分供給	75L/10a	
くん炭	養分供給	400L/10a	
腐葉土	養分供給	1030kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
関口陽介	6.6
ハウス27棟	5.4
山田孝達	4.7
ハウス10棟	1.3
合計	2名 18

\* 面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・除草剤、化学肥料、化学農薬は使用予定なし。  
 ・全圃場有機栽培に準ずる栽培です。

\* 防除に関しては別紙参照

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。  
 ・冬に枯れ込みをしたニラは11・12・1月収穫しない  
 ・生育期間 真夏期20日～27日、春秋30日～40日、冬期40日、厳寒期50日～60日  
 ・6月定植 4ヶ月以上株養成にかかる。  
 ・7月末～9月中旬まで花摘み、追肥

品目別栽培基準書 品目 長ねぎ(群馬)

作成日:2025年4月24日

栽培期間	通年	1反当りの施肥量	N:7kg P:5kg K:5kg
収穫期間	10月中旬～2月下旬	1反当りの予想収量	3000kg

品種	関羽一本太、春扇、夏扇パワー、羽緑、龍まさり、森の奏で、夏扇4号、初夏扇1号、清輝、大地の響き、項羽一本太、羽生、名月一文字、新緑のいざない、冬扇3号、初夏扇2号、陽春の宴
----	--

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
○										○							
●													☆			☆	

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
●									○								
☆															●		

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
菜有記	養分供給	100kg/10a	
サンスリー	養分供給	100kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
都丸 悟	15
吉田典明	90
高田 聡	10
竹内功二	10
合計	4名 125

\*面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチッソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとり選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準ずる。

\* 防除に関して  
は別紙参照



**品目別栽培基準書** 品目 ブロッコリー(群馬県利根沼田・青森)

作成日:2025年4月24日

栽培期間	2月中旬～7月中旬、6月中旬～12月上旬	1反当りの施肥量	N:10～20kg P:25kg K:25kg
収穫期間	5月下旬～7月中旬、9月上旬～12月上旬	1反当りの予想収量	900kg 1000kg(加工用)

品種	ピクセル、グラドーム、サマードーム、おはよう、スピードドーム、ジェットドーム、夢ひびき、SK9-099、ウィンタードーム、翠麟、Y99-733、Y99-843、ファイター、まどか
----	---

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
			春 ○				▲▲	●		○			●			秋 ○	
						■						■					☆ (バオバオトンネル)

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
●			○			●											
	▲▲	☆						☆									☆
▲▲											▲▲						

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

**使用資材・肥料例**

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
豚糞堆肥	養分供給	200kg/10a	
AT有機入り配合27号	養分供給	50kg/10a	

作付け予定生産者		
氏名	面積	
<b>群馬</b>		
竹之内信一	20	
宮下義明	36	
加藤 昇	16	
武 浩之	80	
<b>青森</b>		
山田広治	6	
合計	5名	158

\* 面積の単位 反

**使用禁止資材・除草剤の取り扱い**

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチッソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとして選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

**備考**

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。  
 ・農薬使用について、有機JAS法で認められる農薬を優先的に使用する。  
 ・農薬の最大使用回数は特別栽培農産物の基準に準ずることとする。  
 ・病害虫の大発生が予想される場合、農薬の使用回数が特別栽培農産物制度の基準を超えることがある。その場合その旨部会、野菜くらぶに報告する。

\* 防除に関しては別紙参照

**品目別栽培基準書** 品目 ブロッコリー(群馬県渋川・前橋・伊勢崎・太田)

作成日:2025年4月24日

栽培期間	7月中旬～6月上旬
収穫期間	10月初旬～2月下旬、5月中旬～6月上旬

1反当りの施肥量	N:10～20kg P:25kg K:25kg
1反当りの予想収量	900kg 700kg(加工用)

品種	おはよう、ファイター、ジェットドーム、ピクセル、翠麟、クリア、こんにちは、レイトドーム
----	---

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
		○		○			●	●						△			△
					☆		■	■						☆			☆

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
	○			○			●	●									
		■			△		■							△			
											☆						

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

**使用資材・肥料例**

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
クドミネラル	養分供給	30kg/10a	
粒状マグ15	養分供給	100kg/10a	
有機ペレット肥料	養分供給	200kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
牛久保智史	60
安達 浩	28
吉沢 清	22
グリーンリーフ農場	28
(株)サイエンズ	20
合計	5名 158

\* 面積の単位 反

**使用禁止資材・除草剤の取り扱い**

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチツソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとり選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

**備考**

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。  
 ・農薬の最大使用回数は特別栽培農産物の基準に準ずることとする。  
 ・病害虫の大発生が予想される場合、農薬の使用回数<sup>が</sup>特別栽培農産物制度の基準を超えることがある。その場合その旨部会、野菜くらぶに報告する。

\* 防除に関しては別紙参照

品目別栽培基準書 品目 ブロッコリー(静岡)

作成日:2025年4月24日

栽培期間	7月下旬~5月下旬
収穫期間	12月中旬~5月下旬

1反当りの施肥量	N:10~20kg P:25kg K:25kg
1反当りの予想収量	2500~3000個 700kg(加工用)

品種	ベルネ、ポルト、ともえ、すずか、ゆめさくら、マルス、トルク、晩緑100、恵麟、グリーンデルタ、こんにちは、CRルイス、SK9-099、かいせい113号、深碧
----	--

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
●				○			●										
		■					■△										△
																	☆

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
		○					●			○							
					■						■						△
							△							☆			

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
発酵鶏糞	土壌改良	120kg/10a	
カルゲン	土壌改良	45kg/10a	
クレイン2号	微量元素	60kg/10a	
ブラドミンLα	養分供給	200kg/10a	
スミカエース	養分供給	30kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
(株)ソイルパッション	135
中島農園(株)	13
(株)弓削農園	4.5
(株)とわ	10
(株)千把農園	2
合計	5名 165

\*面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチッソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとって選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。  
 ・農薬の最大使用回数は特別栽培農産物の基準に準ずることとする。  
 ・病害虫の大発生が予想される場合、農薬の使用回数特別栽培農産物制度の基準を超えることがある。その場合その旨部会、野菜くらぶに報告する。

\*防除に関しては別紙参照

品目別栽培基準書 品目 ミニカリフラワー(静岡)

作成日:2025年4月24日

栽培期間	8月中旬～1月下旬	1反当りの施肥量	N:15～20kg P:15～20kg K:10kg
収穫期間	12月中旬～1月下旬	1反当りの予想収量	1500～2000kg (3500個)

品種	オレンジ美星
----	--------

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
		☆															

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
				○		●	○	●									☆

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
Gエイト	養分供給	30kg/10a	
京ぼかし	養分供給	200kg/10a	
富士190号	養分供給	60kg/10a	
苦土消石灰	養分供給	60kg/10a	
アミノ有機	養分供給	200kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
ソイルパッション	6
合計	1名 6

\*面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチツソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

備考

野菜くらぶ栽培基準に準ずる。

\*防除に関しては別紙参照



品目別栽培基準書 品目 ダイコン(青首)(群馬)

作成日:2025年4月24日

栽培期間	3月上旬～11月下旬	1反当りの施肥量	N:6kg P:7kg K:6kg
収穫期間	5月中旬～12月上旬	1反当りの予想収量	4000～5000kg

品種	青の砦、晩々G、貴宮、蒼春、NIIKURA、夏の守、夏つかさ快、夏秋清光、粋なやつ、夏秋自慢他
----	---

群馬県 特別栽培基準 春夏まき 7回 4kg  
秋まき 3回 5kg

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
						○											
						■						△▲					
													☆				

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
								○									
						■					△▲						
																	☆

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
アグロ加里30	養分供給	40kg/10a	
粒状ジブライト	養分供給	40kg/10a	
オルガノ5号A	養分供給	100kg/10a	

作付け予定生産者

氏名	面積
群馬 井上嘉輝	122
グリーンリーフ農場	310
合計	2名 432

\*面積の単位 反

\*防除に関して  
は別紙参照

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・洗い大根の場合虫害が大きな課題のため、除草剤は播種時に1回散布、播種前に殺虫剤を用いることがある。  
・発芽時に雑草の生育に負けるため、初期生育を促す必要量の化学肥料を用いる。  
・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬を使用する場合、総論にのっとり選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。  
・栽培期間大根が3、4、5月播き65日、6、7月播き55日、8月播き50～65日  
・農薬使用について、できるだけ有機JAS法で認められる農薬を優先的に使用する。  
・ヘイオーツ等の麦を緑肥として使用し、センチュウを抑える努力をする。  
・初期生育14日以内で予防を徹底し、できる限り防除回数を減らす。

品目別栽培基準書 品目 ジャがいも(群馬)

作成日:2025年4月24日

栽培期間	3月下旬~7月上旬	1反当りの施肥量	N:30kg P:46kg K:28kg
収穫期間	6月中旬~7月上旬	1反当りの予想収量	1000kg

品種	男爵
----	----

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
					■	■		●									☆
																	☆
																	★

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
					★												

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
緑の堆肥	養分供給	1000kg/10a	
共栄武尊有機	養分供給	100kg/10a	
甘糖くん	養分供給	100kg/10a	
トップフミン	土壌改良	100kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
まほろ	2
合計	1名 2

\*面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチッソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとり選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。  
 ・反200kgの種芋を植え付ける  
 ・梅雨までに収穫する

\*防除に関しては別紙参照

品目別栽培基準書 品目 ニンジン(群馬)

作成日:2025年4月24日

栽培期間	7月下旬～3月上旬
収穫期間	12月下旬～3月上旬

1反当りの施肥量	N:10kg P:12kg K:12kg
1反当りの予想収量	2500kg

品種	恋むすめ、クリスティーヌ
----	--------------

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
											■	○	○				
								☆									

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
		■	☆	—	☆												
		○	○	—	○												☆

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
七福Wエース9号W	養分供給	120kg/10a	
サンスリー	養分供給	200kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
サイエンズ	50
阿部辰也	5
合計	1名 50

\*面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチッソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとして選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。

\*防除に関しては別紙参照

品目別栽培基準書 品目 タマネギ(群馬)

作成日:2025年4月24日

栽培期間	9月下旬～6月上旬	1反当りの施肥量	N:30kg P:46kg K:28kg
収穫期間	5月下旬～6月上旬	1反当りの予想収量	1000kg

品種	ターボ、ソニック、ヒーローz、アトン、ネオアース
----	--------------------------

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬

← 乾燥 →

☆ — ☆

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
								○		■		●			●		

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
緑の堆肥	養分供給	1000kg/10a	
共栄武尊有機	養分供給	400kg/10a	
甘糖くん	養分供給	200kg/10a	
トップフミン	土壌改良	200kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
まほろ	3.5
生方秀顕	42
合計	2名 45.5

\* 面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチッソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとり選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。

\* 防除に関しては別紙参照

品目別栽培基準書 品目 さつまいも(静岡)

作成日:2025年4月24日

栽培期間	9月下旬～6月上旬	1反当りの施肥量	N:5kg P:15kg K:15kg
収穫期間	5月下旬～6月上旬	1反当りの予想収量	2500kg

品種	紅はるか、あまはずき
----	------------

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
													■ ● ▲				▲

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
						☆					☆						
												← 貯蔵 →					

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
苦土石灰	養分供給	60kg/10a	
京ぼかし	養分供給	100kg/10a	
三菌酵体	養分供給	60kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
ソイルパッション	25
合計	1名 25

\*面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチッソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとり選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。

\*防除に関しては別紙参照

品目別栽培基準書 品目 トマト(群馬)

作成日: 2025年4月24日

栽培期間	12月下旬～11月下旬	1反当りの施肥量	N:15～40Kg P:20～45Kg K:20～40Kg
収穫期間	6月上旬～11月下旬	1反当りの予想収量	6000kg

品種	麗月、れおん、かれん
台木	ブロック、サポート、Bバリア、グリーンセーブ、グリーンフォース、バックアタック、マグネット、アシスト

作業暦			1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
	元肥			追肥		●												○		
△▲																				☆

7月			8月			9月			10月			11月			12月					
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬			
●														■						○
														△▲						☆

○: 播種 ●: 定植 △: 殺虫剤 ▲: 殺菌剤 ▼: 除草剤 ▽: 土壌消毒 ☆~☆: 収穫 ■: 施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
米ぬか有機	養分供給	320kg/10a	
苦土物語	養分供給	60kg/10a	
MリンPK	養分供給	60kg/10a	
アグロ加里	養分供給	60kg/10a	
粒状ジブライト	養分供給	120kg/10a	
オルガノ5号A	養分供給	120kg/10a	
アミビタゴールド	養分供給	40kg/10a	
コアユーキエキス	養分供給	50kg/10a	
尿素	養分供給	5kg/10a	

作付け予定生産者

氏名	
阿部雅通	4.8
宮下義明	1.7
井上嘉輝	22
(株)サングレイス	5.5
角田惣平	2.5
<b>【有機栽培】</b>	
(株)サングレイス土耕	3.6
合計	5名 40.1

\* 面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・樹勢を維持するために、追肥で化成液肥を使用することがある。チッソ肥料の割合は特別栽培基準に準ずることとする。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。  
 ・農薬使用について、有機JAS使用可能な資材を極力使用する。  
 ・受粉はマルハナバチを導入するが、天候等でハチの活性が落ち、やむなく植物成長調整剤を使用する場合は、野菜くらぶにその旨報告する。  
 ・マルハナバチの管理はハウス外に飛び出さないようネットを張り、利用後は適正に処理する。

\* 防除に関しては別紙参照

品目別栽培基準書 品目 トマト(静岡)

作成日:2025年4月24日

栽培期間	通年	1反当りの施肥量	N:15~40Kg P:20~45Kg K:60~100Kg
収穫期間	10月中旬~7月上旬	1反当りの予想収量	28t

品種	かれん、桃太郎ホープ
台木	ブロック、マグネット、Bバリア、グリーンホース

作業暦																	
1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
追肥															○		
△▲															△▲		
☆															☆		

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
■	○	元肥	●	●					追肥								
☆															☆		

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
カクサンアミノ	養分供給	300 <sup>リットル</sup> /10a	
フィッシュソリューブル	養分供給	100 <sup>リットル</sup> /10a	
硫酸カリウム	養分供給	100 <sup>リットル</sup> /10a	
硝酸加里	養分供給	100 <sup>リットル</sup> /10a	
第一リン酸カリ	元肥、追肥	150kg/10a	
硝酸カルシウム	元肥、追肥	150kg/10a	
硫酸マグネシウム	元肥、追肥	150kg/10a	

作付け予定生産者

氏名	
(株)サングレイス	
1号棟	5
2号棟	2.8
合計	1名 7.8

\*面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・樹勢を維持するために、追肥で化成液肥を使用することがある。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。  
 ・農薬使用について、有機JAS使用可能な資材を極力使用する。  
 ・農薬の最大使用回数は特別栽培農産物の基準に準ずることとする。  
 ・受粉はマルハナバチを導入するが、天候等でハチの活性が落ち、やむなく植物成長調整剤を使用せねばならぬ場合は、野菜くらぶにその旨報告する。  
 ・マルハナバチの管理はハウス外に飛び出さないようネットを張り、利用後は適正に処理する。

\*防除に関しては別紙参照

品目別栽培基準書 品目 ミニトマト(群馬、長野)

作成日: 2025年4月24日

栽培期間	1月上旬～11月下旬	1反当りの施肥量	N:15～40Kg P:20～45Kg K:20～40Kg
収穫期間	5月下旬～11月下旬	1反当りの予想収量	8～10t ロツソ:3t～4t

品種	群馬)cf小鈴、小鈴エル、MKS-T820、サマー千果、 長野)ロツソナポリタン、サンチュリーピュア
台木	ブロック、マグネット、Bバリア、アシスト

作業暦			1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
○						●														
▽▽	△▲								■											
														群馬 ☆						長野 ☆

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
											△▲						
								■									
														☆	群馬		
			☆					☆	長野								

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:蒸気消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
カクサンアミノ	養分供給	200ℓ/10a	
GPSコアユーキエキス	養分供給	400ℓ/10a	
硝酸カルシウム	養分供給	60kg/10a	
第一リン酸カリ	養分供給	150kg/10a	
硫酸カリウム	養分供給	150kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
<b>群馬</b>	
(株)サングレイス	5.6
<b>長野</b>	
<b>【有機栽培】</b>	
ヨコハチファーム	7
(内ハウス4反)	18棟
合計	2名 12.6

\* 面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

- ・樹勢を維持するために、追肥で化成液肥を使用することがある。
- ・野菜くらぶ栽培基準に準じる。
- ・農薬使用について、天然資材、有機JAS法で使用可能な農薬を極力使用し、それで抑えきれない場合、通常農薬を使用する。

備考

- ・受粉はマルハナバチを導入するが、天候等でハチの活性が落ち、やむなく植物成長調整剤を使用する場合は、野菜くらぶにその旨報告する。
- ・マルハナバチはハウス外に飛び出さないようネットを張り、利用後は適正に処理する。
- ・群馬県は夏秋の夏越長期作
- ・長野県の生産者は有機JAS認証を取得している。
- ・長野は6から8本仕立て 直立ソバージュ栽培 15kgから20kg/樹 4日おき収穫

\* 防除に関しては別紙参照



品目別栽培基準書 品目 トウモロコシ(群馬、静岡)

作成日:2025年4月24日

栽培期間	2月下旬～10月上旬	1反当りの施肥量	N:20kg P:25kg K:30kg
収穫期間	6月下旬～10月上旬	1反当りの予想収量	3000本

品種	恵味ゴールド、恵味スター、わくわくコーン、ゴールドラッシュ88、90、おおももの83、86、甘々娘、ほしつぶコーン、雪の妖精
----	--

作業暦																	
1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
					静岡 ○	群馬直播 ○			■	○	○		●	●	○	△	△

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
△	(群馬直播分)☆ ☆ (群馬定植分)		☆	☆	☆												

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壤消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
トマル堆肥	養分供給	2t/10a	
菜有記	養分供給	120kg/10a	
苦土物語	苦土供給	60kg/10a	
(追肥)			
サンスリー	養分供給	60kg/10a	
パワーアミノV55	養分供給	40kg/10a	化成

作付け予定生産者	
氏名	面積
<b>群馬</b>	
竹之内信一	8
(株)サイエンズ	50
加藤 昇	4
宮田徳彦	12
林 美之	7
後藤宏明	7
林 洋平	16
都丸 悟	30
<b>静岡</b>	
(株)やさいの樹	12
合計	9名 146

\* 面積の単位 反  
\* 防除に関しては別紙参照

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチッソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとり選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。  
・農薬使用について、有機JAS法で認められる農薬を優先的に使用する。

品目別栽培基準書 品目 エダマメ(群馬・静岡)

作成日:2025年4月24日

栽培期間	2月上旬～8月中旬
収穫期間	5月下旬～8月中旬

1反当りの施肥量	N:8kg P:17kg K:12kg
1反当りの予想収量	トンネル:400kg 通常:600～750kg 7月後半:500kg

品種	陽恵、湯あがり娘、夏風香、味風香、初だるま他
----	------------------------

作業暦			1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ■:施肥作業  
 ☆~☆収穫(露地) ★~★収穫(トンネル)

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
PKマグ32	養分供給	80kg/10a	
ブラドミンLα	養分供給	100kg/10a	
カルゲン	土壌改良	60kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
<b>静岡</b>	
(株)ソイルパッション	112
(トンネル栽培)	38
(株)弓削農園	7
<b>群馬</b>	
高田聡	5
<b>合計</b>	<b>3名 162</b>

\*面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチッソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとり選択し、使用前に部会、野菜くらぶに報告する。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。  
 ・農薬の最大使用回数は特別栽培農産物認証制度の基準に準ずることとする。  
 ・病害虫の大発生が予想される場合、農薬の使用回数が特別栽培農産物制度の基準を超えることがある。その場合その旨部会、野菜くらぶに報告する。  
 ・花がついて約35日で収穫  
 ・作業工程: 手収穫→脱莢<sup>ダッキョウ</sup>→洗い→選別→袋詰め→冷蔵→出荷

\*防除に関しては別紙参照

品目別栽培基準書 品目 チャマメ(群馬)

作成日: 2025年4月24日

栽培期間	4月上旬～10月上旬	1反当りの施肥量	N:12kg P:17kg K:12kg
収穫期間	7月中旬～10月頭	1反当りの予想収量	600kg

品種	はやいつ茶、一番茶、滝姫、夏の調べ、茶香り、味太郎、晩酌茶豆5号、晩酌茶豆他
----	--

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
											○						
									■					●			
																	△

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
	○																
		●															
		■															
					△			晩酌茶豆									
	☆							☆			☆						

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
とんぷん堆肥	養分供給	150kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
宮下義明	20
武浩之	40
合計	2名 60

\* 面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチツソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとり選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。  
 ・農薬の最大使用回数は特別栽培農産物認証制度の基準に準ずることとする。  
 ・病害虫の大発生が予想される場合、農薬の使用回数が特別栽培農産物制度の基準を超えることがある。その場合その旨部会、野菜くらぶに報告する。

\* 防除に関しては別紙参照





品目別栽培基準書 品目 ズッキーニ(長野、静岡)

作成日: 2025年4月24日

栽培期間	4月上旬～10月下旬	1反当りの施肥量	N:15kg P:20kg K:10kg
収穫期間	6月上旬～10月下旬	1反当りの予想収量	900～1500kg

品種	パスコラ、エレノア、ゼルダ・ネロ、ゼルダ・ジャッロ、ゼルダ・ルーチェ、ブラック・ポー
----	--

作業暦			1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
											○								○	
				静岡	○			○			●			●	☆				●	

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
○			○														
			●	●							▲			△			
											☆						

○: 播種 ●: 定植 △: 殺虫剤 ▲: 殺菌剤 ▼: 除草剤 ▽: 土壌消毒 ☆~☆: 収穫 ●: 施肥作業 \* : 開花

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
ハイネオカル	養分供給	100kg/10a	
マルチサポート	養分供給	60kg/10a	
七福Wエース9号	養分供給	160kg/10a	

作付け予定生産者		面積
氏名		
<b>長野</b>		
【有機栽培】		
ヨコハチファーム		28
<b>静岡</b>		
(株)とわ		10
(株)弓削農園		2
中島農園(株)		3
合計	4名	43

\* 面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチッソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとり選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

備考

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。  
 ・長野県の生産者は有機JAS認証を取得している。

\* 防除に関しては別紙参照

**品目別栽培基準書** 品目 ナス(群馬、静岡)

作成日:2025年4月24日

栽培期間	12月下旬～10月下旬	1反当りの施肥量	N:35～50kg P:25～35kg K:35～45kg
収穫期間	6月上旬～10月下旬	1反当りの予想収量	5000kg

品種	穂木:(短ナス)千両2号、PC千両、くろべえ、つやすがた、黒福、(長ナス)築陽、PC築陽 台木:トルバムビガー
----	--

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
						■			○	●							●
							静岡	●	●					■	☆		
															☆		

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
△▲	■							△▲	■								○
														☆			
								☆									

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

**使用資材・肥料例**

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
豚糞堆肥	土壌改良	1000kg/10a	
ネットグアノ	養分供給	60kg/10a	
七福Wエース9号	養分供給	100kg/10a	
ミネラルW	養分供給	60kg/10a	
ハイ・アミノユーキ	追肥	120kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
群馬(露地)	
野元悠太	1
牛久保智史	3.5
安達 浩	3
静岡	
やさいの樹	4
(ハウス)	3.6
合計	4名 15.1

\* 面積の単位 反

**使用禁止資材・除草剤の取り扱い**

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチツソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとり選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

**備考**

・野菜くらぶ栽培基準に準じる。  
 ・農薬の最大使用回数は特別栽培農産物の基準に準ずることとする。  
 ・病害虫の大発生が予想される場合、農薬の使用回数が特別栽培農産物制度の基準を超えることがある。その場合その旨部会、野菜くらぶに報告する。

\* 防除に関しては別紙参照

品目別栽培基準書 品目 オクラ(静岡)

作成日:2025年4月24日

栽培期間	3月下旬～9月中旬	1反当りの施肥量	N:25kg P:20kg K:25kg
収穫期間	6月中旬～9月中旬	1反当りの予想収量	2000kg

品種	ブルースカイズ、ガリバー
----	--------------

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
								○				●		○			☆
													△				

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
											☆						

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
ブラミドンLα	養分供給	250kg/10a	
ハーモニー苦土	養分供給	50kg/10a	
彩みどり	養分供給	35kg/10a	
HRDゴールド	追肥	200L/10a	
キチン酵素	追肥	200L/10a	
鮮緑	追肥	200L/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
(株)やさいの樹	12
(株)とわ	10
中島農園(株)	6
弓削農園	1
千把農園	2
合計	5名 31

\*面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチツソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとり選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

備考

--

\*防除に関しては別紙参照

品目別栽培基準書 品目 かぼちゃ(群馬、福島、静岡)

作成日:2025年4月24日

栽培期間	3月中旬～11月上旬	1反当りの施肥量	N:10kg P:15kg K:15kg
収穫期間	7月中旬～11月上旬	1反当りの予想収量	1500kg

品種	ダークホース、くり将軍、くり大将、恋するマロン、栗五郎、グラッセ
----	----------------------------------

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
							○			●							■
							○										☆
							●										☆

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
○		●			△						☆			☆			☆
	☆	☆			△												

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
マルセン有機	養分供給	200kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
群馬 秋作 (株)サイエンス グリーンリーフ農場	6 30
福島 夏作 武田幸彦	15
静岡 春作 (株)やさいの樹	60
合計	4名 111

\* 面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

除草剤は原則として使用しない。天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬または化学肥料を使用する場合は部会長、野菜くらぶに報告して使用する。

備考

--

\* 防除に関しては別紙参照

品目別栽培基準書 品目 ブルーベリー(静岡・群馬)

作成日:2025年4月24日

栽培期間	通年	1反当りの施肥量	
収穫期間	7月上旬～8月中旬	1反当りの予想収量	900～1700kg

品種 静岡:ユーリカ、OPI(サザンハイブリッシュ) 群馬:パークレー、ブルークロック、ブルーレイ その他

1月			2月			3月			4月			5月			6月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
【群馬】												* 開花 *					
【静岡】						b 花殻とり			b								
ハウス			* OPI ユーリカ 開花 *			☆			☆			☆			☆		
			△ ハウス開閉														

7月			8月			9月			10月			11月			12月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
露地						■											
☆			☆														
S			▲▲			S											

○:播種 ●:定植 △:殺虫剤 ▲:殺菌剤 ▼:除草剤 ▽:土壌消毒 ☆~☆:収穫 ■:施肥作業  
 □:ハウス開閉 \* :開花 b :花殻とり S :剪定

使用資材・肥料例

資材名	使用目的	使用量・方法	備考
圧搾菜種粕	養分供給	25kg/10a	
硫酸カリ	pH調整	30kg/10a	
顆粒硫黄	養分供給	30kg/10a	

作付け予定生産者	
氏名	面積
【静岡】	
ソイルパッション	3
2600本	
【群馬】	
グリーンリーフ農場	70
宮田徳彦	0.7
合計	3名 73.7

\* 面積の単位 反

使用禁止資材・除草剤の取り扱い

・天候等の原因で野菜くらぶ栽培基準以外の農薬またはチッソ、リンサン、カリの化学肥料を使用する場合、総論にのっとり選択し、その旨部会、野菜くらぶに報告する。

備考

・静岡産はハウスでの鉢栽培、11月から3週間寒さにあててチッ素肥料を切る  
 ・群馬産はソーラーシェアリングでの有機栽培を実施している

\* 防除に関しては別紙参照